

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

7 公益社団法人東京都医師会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
② 女性の就業継続やキャリア形成		
ア 働きやすい雇用環境整備などを通じた職場における女性の活躍推進		
6	育児・介護中の短時間正規雇用での勤務継続や再就業に向けた総合的な支援を促進させます。	平成30年12月に東京大学医学部・東京大学医師会の共催を得て、東京大学医学部で「医学生・研修医等をサポートするための会」—医学から広がる多様な道～自分らしいキャリアを築くために～を開催、79名の参加があった。先輩医師の講演を通して、医師の働き方やキャリア形成について議論、今後の取り組みにつなげた。
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
① 働き方の見直し		
ア 働き方の改革		
20	若手医師の勤務環境整備のために、院内保育所、病児・病後保育施設の現状把握と院内保育施設の拡充について検討を行います。	会内の『次世代医師育成委員会』で、女性医師の多様な働き方を支援し大学医師会と連携し女性医師の就業継続とキャリア向上を目的に勤務形態、就業環境の整備に向けて提言した。また、学会・医師会主催の研修会等での託児サービス費用の補助について周知、広報に努めた。
② 男性の家事・育児等への参画		
ア 男性の家事・育児等への参画のための環境づくりの促進		
23	若手医師の勤務環境整備のために、院内保育所、病児・病後保育施設の現状把握と院内保育施設の拡充について検討を行います。(再掲 No.20参照)	日本医師会女性医師支援センター事業に協力し、サポートの会等で医学生や研修医の若い世代に向けて男女共同参画の啓蒙を行った。子育てしながらキャリアを築いたロールモデルを提示し、医師が男女ともに家事や育児へ参加する意識を高めるよう努めた。
③ 妊娠・出産・子育てに対する支援		
イ 子育てと仕事の両立が可能な環境づくりの促進		
26	若手医師の勤務環境整備のために、院内保育所、病児・病後保育施設の現状把握と院内保育施設の拡充について検討を行います。(再掲 No.20)	日本医師会女性医師支援センター事業 女性医師バンクに協力、広報することで、子育て中の女性医師の復職を支援した。

3 男女平等参画を推進する社会づくり

⑤ 生涯を通じた男女の健康支援		
イ 各年代に応じた健康支援及び性教育		
48	予防接種の普及と、性感染症の早期発見と適切な指導、治療が受けられる環境整備を行います。	生涯を通じた健康づくりを目指し、感染症予防のための予防接種や学校保健等に関する内容で、医療関係者等を対象とする研修会・講習会を開催した。
52	青少年への性教育指導、心のケア等の精神疾患への対応のために、東京都教育庁の実施する都立学校における専門医派遣事業に協力し、心身共に健全な発育をするように学校保健活動支援を充実させます。	

8 公益社団法人東京都看護協会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
⑥ 育児や介護等を理由とする離職者に対する再就職支援		
ア 育児や介護等を理由とする離職者に対する再就職支援		
16	看護職に対する利用者のニーズに応じた再就業支援を実施します。	(1) ナースバンク事業による就業相談、職業紹介の実施 (2) 就職相談会8回/年の開催
17	(1) 居住地近くの病院で再就業支援研修を実施します。 (2) 離職中の看護職の就業相談を実施します。 ☆(3) 看護職の離職時等の届出制度を促進します。 ☆(4) セカンドキャリア支援事業(定年退職を迎える看護職の就業支援)を実施します。	(1) 26病院で1日・5日・7日コースの復職支援研修と受講者の就業相談実施。都内医療施設等で実施している復職支援研修の広報の実施 (2) 研修の実施とナースバンク職業紹介事業の実施 (3) 看護職の離職時等の届出制度の広報 (4) ナースバンク事業による就業相談、職業紹介の実施求人施設への情報提供
⑦ 普及啓発活動の充実		
ア 情報の提供		
18	(1) 協会の各種委員会や総会等で情報伝達をします。 (2) 会報、ホームページ等で情報を提供します。	ホームページのリニューアル
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
① 働き方の見直し		
ア 働き方の改革		
20	病院巡回訪問 人材確保が困難な病院を訪問し、勤務環境や院内教育体制(新人教育を含む。)構築の支援等を実施します。	200床未満の看護部管理者を定期的に訪問し、看護部の業務改善や働き方への支援を実施
② 男性の家事・育児等への参画		
ア 男性の家事・育児等への参画のための環境づくりの促進		
23	病院巡回訪問 人材確保が困難な病院を訪問し、勤務環境や院内教育体制(新人教育を含む。)構築の支援等を実施します。(再掲 No.20 参照)	200床未満の看護部管理者を定期的に訪問し、看護部の業務改善や働き方への支援を実施

8 公益社団法人東京都看護協会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
④ 介護に対する支援		
イ 介護と仕事の両立が可能な環境づくりの促進		
29	地域におけるケアの推進 (1) 訪問看護事業の実施 専門性の高い訪問看護や看護学生・看護職の実習受け入れを実施します。 (2) 病院・訪問看護ステーション・介護福祉施設の連携推進 各施設の連携を図るための交流会、シンポジウム、研修会等を実施します。 訪問看護フェスティバル H30年1月13日(土)開催予定 (3) 関連団体との連携 地域ケアの充実に向け、行政や医療機関、全国訪問看護ステーション事業協会、日本訪問看護財団等と連携します。 (4) 課題の検討 東京訪問看護ステーション協会、他関連団体との連携による情報共有と課題の検討を行います。	(1) 訪問看護事業の実施 経験者、看護学生の実習を積極的に受け入れ(千駄木訪問看護ステーション 61名受入れ) 訪問看護フェスティバル 1月12日(土) 参加者数289 (2) 各施設の連携を図るための研修会・交流会の実施 11月11日(日)実施 74名参加あり (3) 東京都医師会主催の他職種連携会議において「ACP」をテーマに冊子作製。シンポジウムを2月に開催 (4) 訪問看護フェスティバルの委員会において情報共有を実施
	介護福祉施設等の看護職の機能強化 (1) 介護福祉施設の看護職の交流やネットワーク作りの支援を実施します。 (2) 研修会等を実施します。	在宅・高齢者施設管理者交流会11月11日(日)開催
	「看護フェスタ」や「まちの保健室」等の開催 「看護フェスタ」や地域等での「まちの保健室」活動、地域や他団体のイベント等へ参加し、健康チェックや、健康・介護相談等を実施します。	看護フェスタ 5月12日開催 参加者1329名 まちの保健室 9月2日神楽坂町内会は雨天のため中止、3月2日牛込消防署 参加者437名
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
② 防災・復興分野への参画促進		
ア 防災における男女平等参画の促進		
36	災害支援ナースの育成 災害支援ナースの育成により、災害時の関連機関との連携による被災住民の健康維持に関する支援活動を実施します。	災害支援ナースの育成 養成研修 第1回6月22日、第2回11月9日 合計108名 更新研修Ⅰ 第1回7月27日、第2回12月7日合計99名 更新研修Ⅱ 第1回8月31日、第2回1月25日合計49名 更新研修Ⅲ 9月21日 78名
③ 教育・学習の充実		
ア 学校での男女平等		
39	「看護の魅力」普及啓発の推進 (1) 広報誌の発行 (2) 中学生・高校生・社会人の一日看護体験の実施 (3) 看護学校への進路相談	(1) ナーシングガイダンスの作成配布 (2) 中学生・高校生・社会人の一日看護体験学習の実施 (3) 看護専門学校7校で2学年に実施

8 公益社団法人東京都看護協会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
イ 多様な学習機会の提供		
44	看護の専門性向上のための教育 (1)各種研修会の実施 (2)必要な情報の提供	(1)200床未満の病院及び施設、離職者対象の無料研修の実施
⑤ 生涯を通じた男女の健康支援		
ア 母子保健医療体制の整備及び相談等の支援		
47	新しい生命を夫婦で心豊かに迎え、子育てを楽しみ、子供の成長とともに親もまた成長してほしいという願いから以下の事業を実施します。 (1)両親学級 妊娠・出産・育児に関する正しい情報や夫の役割等を分かりやすく伝え、出産、育児に対する不安を軽減します。 (2)すくすくフェスタ ①両親学級に参加した出産後の親子を対象にイベントを開催し、産後の相談・育児相談・ベビーマッサージ・月齢に合ったお遊びなどを実施します。 ②同年代の親同士の仲間づくりを支援します。	(1)両親学級 毎月2回実施 (2)すくすくフェスタ 10月20日開催 36組参加 (3)子育てセミナー 12月1日開催 23組参加
イ 各年代に応じた健康支援及び性教育		
50	都民の健康支援に向けた情報発信等 (1)「まちの保健室」等を利用した、健康チェック、健康相談や必要な情報発信 (2)健康に関する公開講座の開催 (3)ホームページ等での情報発信 (4)出前授業(母性保護、エイズ予防活動等)の実施 (5)子育て支援(両親学級、すくすくフェスタ等)の実施	(1)まちの保健室 神楽坂(雨天中止)、牛込消防署 3月3日(土)437名参加 (2)看護フェスタ、各地区支部開催のまちの保健室、都民公開講座 (3)各イベントをホームページで発信 (4)依頼をもとに実施 (5)アに記載
52	(1)出前授業 学校での「命の大切さ」「性感染症予防」の授業や、企業等での「職場における女性保護」に関する普及事業等に直接出向き協力します。 (2)東京エイズ・ピア・エデュケーション ①エイズ・ピア・エデュケーターの育成(10~20代の若者対象) ②エイズ・ピア・エデュケーションの実施(中学・高校・大学・専門学校等)に出向き、エデュケーションを実施)	(1)出前授業 依頼をもとに実施 依頼無し (2)①エイズ・ピア・エデュケーション 養成研修実施 養成者数23名、②9校実施 受講者総数1239名
推進体制		
ア 都民・事業者における体制		
59	協会の各種委員会等で、男女平等参画に関連する課題について事業内容と共に検討します。	両親学級、すくすくフェスタ、子育てセミナー等で父親の参加を推奨

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

9 東京都私立幼稚園連合会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
③妊娠・出産・子育てに対する支援		
ア 地域での子育て支援		
24	(1)各幼稚園が、園庭の開放や講習会の実施、保護者の教育相談等を行い、地域の子育てを支援します。 (2)教員に対する教育相談研修会を実施します。	(1)各幼稚園において、園庭開放や講習会を開催し、保護者の相談に応じるなど、子育て支援に取り組む。 (2) ○平成30年6月20日 教諭研修会開催「今、捉えておきたい子どものからだ」 講師 高橋 系一 ○平成30年10月10日 教諭研修会開催「遊びにおける保育者のまなざし」 講師 岸井 慶子 ○平成30年11月21日 教諭研修会開催「幼稚園における教育相談」 講師 肥後 功一 ○平成30年11月27日 教諭研修会開催予定「学びに向かう子ども理解」 講師 守随 香 ○平成30年12月5日 教諭研修会開催予定「遊びの中の学びをとらえた記録の仕方」 講師 田代 幸代

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

10 東京都私立幼稚園PTA連合会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
イ 多様な学習機会の提供		
40	人間形成の基礎を培う幼児期において、子供たちの自主と共同の態度や思いやりを育てるため、保護者に対し、研修会を実施します。	<p>○平成30年5月29日 教養講座「子どもの免疫力を高める方法」 講師 藤田紘一郎 参加者 267名</p> <p>○平成30年7月10日 研修会「都私幼P連の活動と幼児教育の無償化」 講師 内野 光裕 参加者 89名</p> <p>○平成30年9月25日 PTA大会「失敗を成功へ導く心の持ち方」 講師 潮田 玲子 参加者 839名</p> <p>○平成30年10月19日 教養講座「子ども写真～自然な笑顔の狙い方～」 講師 佐々木啓太 参加者 70名</p> <p>○平成31年2月8日 教養講座開催「子どもを地震から守るために」 講師 国崎 信江 参加者 111名</p>

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

11 東京私立初等学校協会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
ア 学校での男女平等		
37	男女平等の考えの徹底及び意識の向上 教育活動のあらゆる場において、その意識を高めます。	子供の頃から男女平等参画の理解を促していけるよう努めた。
⑤ 生涯を通じた男女の健康支援		
イ 各年代に応じた健康支援及び性教育		
52	性教育において、男女の相違や双方を尊重することの大切さを理解させます。	男女の違いを認めつつ、その個性と能力を伸ばすことができるようにした。
領域Ⅲ 多様な人々の安心な暮らしに向けた支援		
②高齢者への支援		
ア 地域における高齢者への支援		
54	子供たちが高齢者に対する理解を深め、高齢者をサポートすることの大切さを理解させます。 ボランティア活動を通して老人ホーム等との交流を計画し、高齢者に対する理解を深め、サポートの仕方を考えることができますようにします。	地域学習や奉仕活動を通して高齢者から学んだり交流の機会を持てるようにした。

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

12 東京私立初等学校父母の会連合会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
イ 多様な学習機会の提供		
40	PTA活動を通して、男女平等参画の考え方を広めます。 年間の活動の中で、男女平等に関する講演会を実施し、日常生活において男女平等参画の必要性を説きま	父母会活動を通して、啓発資料等で、男女平等参画の考え方を共有し合い、日常生活においても、念頭に置き、活動につなげる。

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

13 一般社団法人日本私立大学連盟

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
① 均等な雇用機会と女性の職域拡大・登用促進		
ア ポジティブ・アクションの推進		
	私立大学における組織運営・経営面での活性化、構成員の意識改革、制度改革の格段の進展を企図して、シンポジウム等の開催を通じ、男女共同参画を推進するための指針(規則・規程)等の制定、組織や委員会等の設置の必要性の啓発を行います。	
2	シンポジウム等の開催を通じ、加盟大学における積極的改善措置(ポジティブ・アクション)に係る事例報告を通じた情報の共有を行います。	○当法人の機関誌である『大学時報(380号[平成30年5月号])』において大学における「女性のキャリア形成」に関わるプログラムの開設や専門の部署・部門を設置するなどの取組、事例や課題を紹介し、大学における「女性のキャリア形成」の意義と今後の展望・可能性などについて再考する機会とすべく、1)「女性のキャリア形成」の意義・目的、2)「女性のキャリア形成」に関する取り組み・課題、3)今後の「女性のキャリア形成」のあり方・展望を話題の柱とする座談会を開催し、その内容を掲載した。
⑦ 普及啓発活動の充実		
ア 情報の提供		
18	☆当連盟の会員法人において、多くの大学がダイバーシティの宣言や、LGBTの相談室の設置に取り組み始めていることから、ダイバーシティ&インクルージョン教育はどう展開すべきか、その試みを情報提供し、議論する機会を作ります。	○当法人の機関誌である『大学時報(386号[平成31年5月号])』において、大学においてもLGBT等に係るガイドラインの制定や組織の設置、教職員への研修、施設面での対応等、様々な取り組みが行われるようになった一方で、学生への理解促進の取り組みも含め、どのような方法でどこまで対応すべきか模索している大学も依然として多いことから、LGBTに関する取組を行っている大学や関係機関から、その対応における方針や具体的内容、効果や課題、展望などを紹介し、今後の大学におけるLGBTに関する取り組みと理解醸成に資する機会とすべく、「LGBTに関する理解醸成と大学の取り組み」と題した特集を組み、原稿を6本掲載することを決定した。 ○加盟大学の教職員が参加する学生支援研究会議(47大学、69名参加)において、「学生生活の多様化と学生支援」と題するテーマのもと、LGBTをはじめとする学生の多様化に対応しつつ、個別的、かつ、総合的に学生生活を支援するためには、ネットでの学生相談やピアサポートなど、新たな取り組みが必要となっていることから、学生の質的な多様化に伴う学生相談のあり方について、大学における体制整備の視点からの意見交換を行った。

19	男女共同参画推進のための環境整備を図るための諸課題について、検討成果を加盟大学に還元するとともに、加盟大学における先進的な取組に係る情報の共有を図るため、シンポジウムを開催します。	○当法人の機関誌である『大学時報(380号[平成30年5月号])』において、大学における「女性のキャリア形成」に関わるプログラムの開設や専門の部署・部門を設置するなどの取り組み、事例や課題を紹介し、大学における「女性のキャリア形成」の意義と今後の展望・可能性などについて再考する機会とすべく、1)「女性のキャリア形成」の意義・目的、2)「女性のキャリア形成」に関する取り組み・課題、3)今後の「女性のキャリア形成」のあり方・展望を話題の柱とする座談会を開催し、その内容を掲載した。 ○「長時間労働の是正」雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保」を主な柱とする働き方改革関連法の平成31年度以降の施行を控え、会員法人における自主性・自律性に基づいた健全な経営体制の構築を目指し、関連法改正内容の理解の深化、会員法人が取り組むべき課題の明確化と共有や取組方策の検討に資するべく、働き方改革推進プロジェクトを年度内に新たに設置し、会員法人における実態把握のためのアンケートを実施するとともに、会員法人の人事・労務担当役員や担当者等を対象に協議会を開催した。
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
④介護に対する支援		
	イ 介護と仕事の両立が可能な環境づくりの促進	
29	シンポジウム等の開催を通じ、加盟大学における介護支援制度の必要性の啓発を行います。	
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
ア 学校での男女平等		
37	シンポジウムの開催等を通じ、男女共同参画社会の実現を担う次世代育成に係る事例報告を通じた情報の共有を行います。	○当法人の機関誌である『大学時報(380号[平成30年5月号])』において大学における「女性のキャリア形成」に関わるプログラムの開設や専門の部署・部門を設置するなどの取組、事例や課題を紹介し、大学における「女性のキャリア形成」の意義と今後の展望・可能性などについて再考する機会とすべく、1)「女性のキャリア形成」の意義・目的、2)「女性のキャリア形成」に関する取り組み・課題、3)今後の「女性のキャリア形成」のあり方・展望を話題の柱とする座談会を開催し、その内容を掲載した。
39	当連盟における「財務・人事担当理事者会議」において、多様な働き方や女性研究者のサポート等をテーマに協議します。様々な事例をもとに、加盟校に情報提供し、議論の機会をつくります。特に科学分野で学ぶ女性が少ないことから、その先進的な取組を紹介します。	
推進体制		
ア 都民・事業者における体制		
59	男女共同参画推進のための環境整備を図るため、その実現に向けた諸課題について検討します。	

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

14 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
① 均等な雇用機会と女性の職域拡大・登用促進		
イ 雇用機会均等に関する普及啓発		
4	学校管理者や人事労務担当者を対象に就業規則・労働契約・人事問題について、男女平等参画の視点を踏まえて、その対応と解決のための研修を実施します。	◆管理者研修会 日時:平成31年2月12日(火) 会場:主婦会館プラザエフ 参加者:理事長、校長他学校管理者68名
② 女性の就業継続やキャリア形成		
イ 働く女性のキャリア形成意識の醸成、悩みや不安の解消を進める取組		
7	専門学校施設等を利用して職業訓練を実施し、意欲や適性に見合った多様な働き方を提案します。	厚生労働省が行う求職者支援事業について、会員専門学校との取組を促進するために、30年度に東京都産業労働局が実施する民間委託訓練に関する説明会の周知を行った。 ◆専門学校として取り組むことのできる民間委託訓練について(説明会日程) 開催場所 東京都庁第一本庁舎 25階 実施予定科目 説明会日程 1)東京都民間委託訓練 平成30年10月4日(木) 2)介護士・保育士養成 平成30年10月4日(木) 3)専門人材育成訓練 平成30年10月5日(金) 参加者:50校 主催:東京都産業労働局
③ 職場におけるいやがらせ(ハラスメント)問題		
ア セクシュアル・ハラスメント防止の普及啓発等		
8	職場におけるセクシュアル・ハラスメントを理解するために研修を実施していきます。	◆教員教職課程研修 日時:平成30年11月13日(火) 会場:文化服装学院 内容:教職員にとっての人権課題について 参加者:専修学校男女教職員64名
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
ア 学校での男女平等		
39	(1)教職員を対象に、男女平等参画の観点から教育の現場において必要な教育指導方法・生活指導方法・カウンセリングの基礎と実習等の研修を実施します。 (2)教職員を対象に青年期の心理を理解するために「カウンセリング」研修を実施します。 (3)進路指導担当者を対象に、企業団体等と連携を図り、均等な雇用機会の確保のための理解を深める事業を実施します。	(1)カウンセリング研修 日時:平成31年1月31日(木) 内容:学生カウンセリング研修会 参加者:専修学校男女教職員71名 (2)教職課程研修 日時:平成30年10月16・23・26日(3日間) 内容:カウンセリングの理論と実際 参加者:専修学校男女教職員64名 (3)「専門学校生のための就職要点手帳」の発行

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

15 東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
②男性の家事・育児等への参画		
ア 男性の家事・育児等への参画のための環境づくりの促進		
22	<p>☆「研修会」等を通し、各家庭において、保護者が親として、大人としてどのように子供に接するべきか、また、両親の役割はどのように考えるべきかなどについて話し合う機会を設けるよう、広く呼び掛けます。</p>	<p>「子育て研修会」を開催し、各家庭での子育てを見つめ直す機会とする。また、子供と遊ぶ楽しさを体感できる場を設ける。</p> <p>「東京都幼稚園・こども園PTAリーダー研修会」を開催し、子育てにおける保護者の役割について考える機会を作る。</p>
③妊娠・出産・子育てに対する支援		
ア 地域での子育て支援		
24	<p>子育て支援事業と健全な子供の育成との関連を調べます。</p> <p>公立幼稚園の預かり延長保育や、行政が進めている子育て支援と適正配置が、保護者の男女平等参画にどのような影響を与えるのか検討していきます。</p>	<p>年5回開催予定の東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会理事会において、幼保連携型認定こども園制度及び預かり保育等の子育ての支援に関して情報を共有し、意見を交換する。</p> <p>必要に応じて東京都国公立幼稚園長会等に対して各区の預かり保育や子育ての支援の実態に関する情報の提供を求めたり、PTAからの行政等に対する要望などについて情報交換する。</p>
2 地域における活動機会の拡大		
ア 地域における男女平等参画の促進		
31	<p>父親のPTA参加の促進</p> <p>保護者(PTA)として、母親・父親の枠を取り払います。</p> <p>(1)父親にも気軽に参加できる幼稚園PTAの行事を考えます。</p> <p>(2)父親対象の子育て講座等を通し、子育ては母親だけがするものではないことを意識し、理解できる機会をつくります。</p> <p>(3)父親の苦勞、母親の苦勞を分かち合える対話の場を設けます。</p>	<p>年5回開催予定の東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会理事会において、PTA活動や父親の参加の工夫などに関して情報を共有し、意見を交換する。</p>

3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
イ 多様な学習機会の提供		
41	<p>幼児期に男女平等の意識の芽生えを培うため家庭環境の工夫を図ります。</p> <p>(1)大人が無意識に使う「男の子(あるいは女の子)のくせに」、「男の子(あるいは女の子)なんだから」といった言動や思い込みを見直します。</p> <p>(2)遊びや遊具、友達関係に対して、性別による枠や価値観を押し付けないようにします。</p>	<p>幼児が、それぞれの違いや多様性に気づき、互いに認め合う体験を重ねられるよう、保護者自身の、「男の子だから」「女の子だから」という言動や思い込みを見直すきっかけとなるような情報交換、学習の機会を、年5回開催予定の東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会理事会の中で設ける。</p>